



愛媛県立松山中学校 校歌

林 古溪 作歌 作曲

1. 二柱神 いとなましし 二名の島の
伊予のくに そびえて繁りぬ扶桑の大樹
清くけたかき 我等の心
2. 吾がすめらぎみ詔り給ひし みことのまにまいかしたつ
根を張る枝はる 松山中学 治めつちかふ我等のつとめ
3. 日の光てる 天のみなか 此の世にしかず
厚き幸 智仁勇気のしるしぞたかき
たてよその旗 我等の行手

(昭和6年2月11日制定)



愛媛県立松山東高等学校 校歌

洲之内 徹 (昭和5年卒) 作詞
近衛 秀麿 作曲

1. 眉きよらかに頬はあつく いのち また燃えたり
かかる日のかかる朝なり 青雲の思ひ 流れやまず
流れやまず 茜明けゆく 空のはたて
2. 学舎の庭 春たけたり 千筋なす 青柳
風吹かば 掛けしたて琴 弦のひびき鳴りわたりぬ
鳴りわたりぬ いのち秘めにし 若き調
3. 誇はたかく 夢はふかく われら ここに集ふ
ここにして 唇に歌あり ここにありて日は美はし
日は 美はし 光もとめて 生くる月日

(昭和28年2月17日制定)

松山東高等学校校歌

意気に満ちし。

三州之内 徹 詞

(行進の速度)

近衛新磨 曲

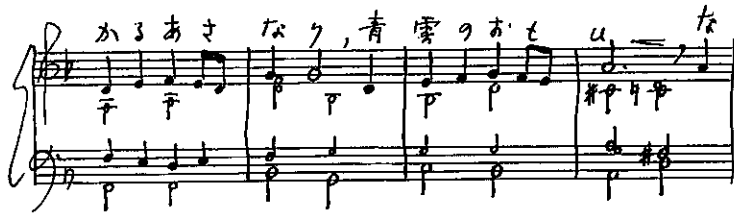
ま けいよら めにほ おはあつ く いつ



ちまたの えんたうかゝるうの、お




かるあさ なり、青雲のあと うた



おれやま すゝな のれやま すゝあ



かぬあけゆく、えんたうはたと



作曲者自筆の楽譜